

令和7年度当初予算のポイント・主要事業

1 予算調製にあたっての基本的な考え方

令和7年度は、子どもたちがすこやかに成長できるよう守り育てる取組をはじめ、能登半島地震支援活動での気づきを踏まえた防災・減災、県土の強靱化対策、安心して暮らせる社会を築くための条例の整備など県民の命と尊厳を守るための取組、県内企業の新たな挑戦やスタートアップの支援、農林水産物の生産性向上、インバウンド誘客やプロモーションなどの産業の力強い成長に向けた取組、さらにはジェンダーギャップの解消や公共交通の維持・活性化など人口減少対策の取組に加え、人材確保対策を推進することで、県政の基本である“命を守る”ための取組を加速するとともに、本県の発展につなげるための“未来を拓く”ための取組を進めていきます。

こうした施策を力強く展開していくため、県民の声を丁寧に聴き取り、関係部局と緊密に連携して知恵を絞りながら、デジタル技術も活用した効果的・効率的な事業を構築することを基本方針として、当初予算調製を行いました。

2 主な重点項目

<県民の皆さんから信頼される県行政の推進>

(1) (一部新) 人事管理事務費 予算額 191,456千円 [人事課(224-2103)]

柔軟で積極的な人材確保や意欲及び能力を最大限に引き出す人材育成、仕事に対するやりがいやモチベーションを高める配置・処遇など、一体的に人事施策に取り組みます。また、コンプライアンスの推進に継続的に取り組むことにより、職員のコンプライアンス意識の向上を図ります。

特に県職員の人材確保においては、戦略的かつ効果的に経験者採用を進めていくため、「誰に」「どのような情報を」「どのように」プロモーションしていくべきかなどを示す全体方針を策定します。

(2) 文書管理事務費 予算額 30,072千円 [法務・文書課(224-2163)]

三重県公文書等管理条例に基づき、文書の引継ぎ、保存及び廃棄等、文書の適正管理の徹底に取り組みます。また、公印の適正な管理、文書収発の円滑な処理並びに保存文書の整理及び適正管理についての周知などを実施します。

<持続可能な財政運営の推進>

(3) 電算管理費 予算額 621,604千円 [税務企画課(224-2127)]

県税事務を効率的かつ適正、迅速に行うための総合税システムの運用を行うとともに、税制改正に対応するための必要な改修等を行います。

(4) 県庁舎等維持修繕費 予算額 1,766,324千円 [管財課(224-2135)]

庁舎や職員公舎等の計画的な維持修繕を行います。

<広聴広報の充実>

(5) 広聴体制充実事業 予算額 21,616千円 [広聴広報課(224-2788)]

県民の皆さんの声を県政運営に生かしていけるよう、「県民の声相談」を実施するとともに、「みえ出前トーク」を活用した広聴活動を行います。また、県庁を訪れる方への庁舎案内や県庁代表電話の案内業務を適切に行います。

(6) 県政情報発信事業 予算額 117,959千円 [広聴広報課(224-2788)]
より多くの県民の皆さんに対して県政情報を届けられるよう、県広報紙やフリーペーパー、電子媒体等のさまざまなツールを活用した情報発信を行います。

(7) 情報公開・個人情報保護制度運営費 予算額 11,866千円 [情報公開課(224-2071)]
職員研修や相談対応を通じて情報公開・個人情報保護制度に対する理解と意識向上を図るとともに、情報公開・個人情報保護審査会や総合窓口を適切に運用し、制度の適正な運用を支援します。

<県庁DXの推進>

(8) 県庁DX推進事業 予算額 110,823千円 [デジタル改革推進課(224-2796)]
県庁DXの推進に向け、ローコードツール等のデジタル技術を活用した業務改善支援に取り組むとともに、庁内における生成AI等の新たな技術の活用を推進します。また、DX推進スペシャリストの養成や活躍促進に向けた支援に取り組むとともに、eラーニング等を効果的に活用し、階層別研修等を実施します。さらに、多様で柔軟な働き方の実現へ向けて、引き続き、Web会議システムや在宅勤務システムの運用を行います。

(9) 情報システム運用事業 予算額 810,269千円 [デジタル改革推進課(224-2796)]
職員が円滑にパソコンやシステムを利用できるよう、一人一台パソコンの整備を進めるとともに、総合ヘルプデスクの運用などを行います。また、保守期限が到来する総合文書管理システムの再構築に取り組みます。

(10) 情報ネットワーク基盤管理費 予算額 2,247,030千円 [デジタル改革推進課(224-2796)]
県庁DXにおける業務効率化と住民目線の行政サービス創出に向けた基盤となる三重県DX推進基盤を安定的に運用するとともに、情報システムの最適化に向けた三重県共通機能基盤(統合サーバ・リモート保守環境)の円滑な移行と安定運用に取り組みます。また、三重県情報ネットワーク等の主要なネットワークシステムの的確な運用に努めながら、保守期限が到来するため、次期三重県情報ネットワークの再構築に取り組みます。

<社会におけるDXの推進>

(11) みえDXセンター関連事業 予算額 6,142千円 [デジタル戦略企画課(224-3086)]
DXをけん引する専門家や企業と連携した「みえDXセンター」等において、各主体からのDXに関する相談対応を行うほか、DXの推進に向けた機運醸成を図るためのセミナーや具体的な課題解決に向けたワークショップを開催するとともに、これまでの相談者への丁寧なフォローを行い、継続的な支援に取り組みます。また、高齢者を対象に、市町等と連携しスマートフォンの基本的な操作等の講座を実施します。

<行政サービスのDX推進>

(12) 行政サービス提供事業 予算額 287,752千円 [デジタル改革推進課(224-2796)]
行政手続における県民の皆さんの利便性向上を図るため、法令や条例等に基づく行政手続について、電子申請の業務プロセスの見える化や受付後の業務フローの改善を図ります。また、GIS(地理情報システム)の運用や共有デジタル地図の更新により、業務効率化や県民の皆さんにわかりやすい情報提供を図ります。

(13) (一部新)市町DX促進事業 予算額 24,073千円 [デジタル改革推進課(224-2796)]
単独ではデジタル人材の育成が困難な市町に対して、職員を直接的に伴走支援するデジタル専門人材を派遣し、市町の実情に合わせた課題解決やデジタル人材の育成に取り組みます。また、県内全市町が円滑かつ安全に情報システムの標準化に対応できるよう、それぞれの市町の状況に応じて、専門家によるきめ細かな支援を行うとともに、「書かない窓口」の導入市町の拡大に取り組みます。さらに、マイナンバーカードの利便性の向上に向けて、市町へ活用事例の情報提供を行います。

誰もがデジタル化の恩恵を実感できる社会の実現に向けて、行政手続における県民の利便性の向上に取り組むとともに、市町が進めるDXの取組に対する支援、デジタル技術を活用した行政運営の効率化などに取り組めます。また、県民の皆さんや県内事業者等によるDXの取組への支援やデジタルデバインド対策に取り組めます。

行政サービスのDX推進

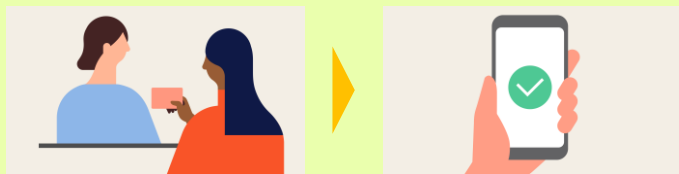
デジタル改革推進課 224-2796

デジタル技術を活用した県民サービスの推進

行政サービス提供事業 287,752千円

行政手続における県民の皆さんの利便性向上を図るため、法令や条例等に基づく行政手続について、電子申請の業務プロセスの見える化や受付後の業務フローの改善を図ります。

また、GIS（地理情報システム）の運用や共有デジタル地図の更新により、業務効率化や県民の皆さんにわかりやすい情報提供を図ります。



行政手続のデジタル化

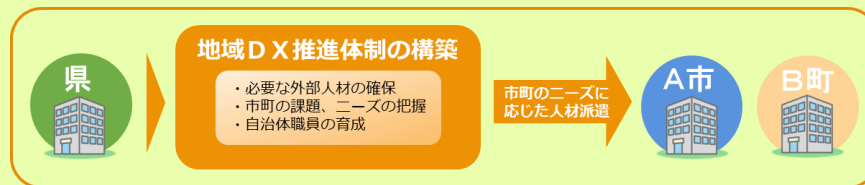
市町DXの促進

(一部新) 市町DX促進事業 24,073千円

単独ではデジタル人材の育成が困難な市町に対して、職員を直接的に伴走支援するデジタル専門人材を派遣し、市町の実情に合わせた課題解決やデジタル人材の育成に取り組めます。

また、県内全市町が円滑かつ安全に情報システムの標準化に対応できるよう、それぞれの市町の状況に応じて、専門家によるきめ細かな支援を行うとともに、「書かない窓口」の導入市町の拡大に取り組めます。

さらに、マイナンバーカードの利便性の向上に向けて、市町へ活用事例の情報提供を行います。



【県と市町が連携した地域DX推進体制】
(県・市町DX推進協議会)

社会におけるDXの推進

デジタル戦略企画課 224-3086

みえDXセンター関連事業

6, 142千円

DXをけん引する専門家や企業と連携した「みえDXセンター」等において、各主体からのDXに関する相談対応を行うほか、DXの推進に向けた機運醸成を図るためのセミナーや具体的な課題解決に向けたワークショップを開催するとともに、これまでの相談者への丁寧なフォローを行い、継続的な支援に取り組みます。また、高齢者を対象に、市町等と連携しスマートフォンの基本的な操作等の講座を実施します。



県庁DXの推進

デジタル改革推進課 224-2796

県庁DX推進事業

110, 823千円

県庁DXの推進に向け、ローコードツール等のデジタル技術を活用した業務改善支援に取り組むとともに、庁内における生成AI等の新たな技術の活用を推進します。

また、DX推進スペシャリストの養成や活躍促進に向けた支援に取り組むとともに、eラーニング等を効果的に活用し、階層別研修等を実施します。



情報システム運用事業

810, 269千円

職員が円滑にパソコンやシステムを利用できるよう、一人一台パソコンの整備を進めるとともに、総合ヘルプデスクの運用などを行います。

また、保守期限が到来する総合文書管理システムの再構築に取り組みます。



情報ネットワーク基盤管理費

2, 247, 030千円

県庁DXにおける業務効率化と住民目線の行政サービス創出に向けた基盤となる三重県DX推進基盤を安定的に運用するとともに、情報システムの最適化に向けた三重県共通機能基盤（統合サーバ・リモート保守環境）の円滑な移行と安定運用に取り組みます。

また、三重県情報ネットワーク等の主要なネットワークシステムの的確な運用に努めながら、保守期限が到来するため、次期三重県情報ネットワークの再構築に取り組みます。



3 その他の主要事業

事業の内容	担当課・ 電話番号
《行政運営の取組》	
〈行政運営名：(2) 県民の皆さんから信頼される県行政の推進〉	
1 行政改革推進事業 2,054千円 (第2款 総務費 第1項 総務管理費 4 行政改革推進費) 仕事の進め方改革の推進など、引き続き行財政改革の取組を進めるとともに、職員一人ひとりがライフもワークも含めて良い状態となるよう取り組んでいきます。	行財政改革推進課 (224-2231)
2 職員健康管理運営費 100,127千円 (第2款 総務費 第1項 総務管理費 2 人事管理費) 職員の疾病予防と健康の保持増進のために健康診断やメンタルヘルス対策等を実施し、職員がこころと体の健康づくりに取り組むことができるよう支援します。	福利厚生課 (224-2114)
〈行政運営名：(3) 持続可能な財政運営の推進〉	
3 予算調整事務費 86,684千円 (第2款 総務費 第1項 総務管理費 5 予算調整費) 予算編成事務や財務会計・予算編成支援システムの運用等を行います。	財政課 (224-2119)
4 滞納整理事務費 50,853千円 (第2款 総務費 第4項 徴税费 2 賦課徴収費) 滞納件数の大部分を占める自動車税や高額滞納事案等について、機動的に滞納整理を行うとともにインターネット公売も活用することで、収入未済額を縮減し税収の確保を図ります。	税収確保課 (224-2131)
〈行政運営名：(5) 広聴広報の充実〉	
5 電波広報事業 62,512千円 (第2款 総務費 第1項 総務管理費 13 広聴広報費) 県政情報や県の魅力等を県民の皆さん等に届けるため、テレビ・ラジオ番組で情報発信を行います。	広聴広報課 (224-2788)
6 インターネット情報提供推進事業 32,976千円 (第2款 総務費 第1項 総務管理費 13 広聴広報費) 県民の皆さんが県政情報をインターネット上で常時円滑に入手できるよう、ウェブシステムの安定した運用を行います。	広聴広報課 (224-2788)

<p>〈行政運営名：(6) 県庁DXの推進〉</p> <p>7 セキュリティ対策推進事業 14,501千円 (第2款 総務費 第1項 総務管理費 10 情報対策費)</p> <p>ウイルス対策ソフト等の適切な更新、セキュリティ外部監査等による情報セキュリティ対策に取り組めます。また、職場における情報セキュリティポリシーの重要性の確認、セキュリティインシデントへの対応等、職員の情報セキュリティへの意識向上を図ります。</p>	<p>デジタル戦略企画 課 (224-3086)</p>
---	-----------------------------------